

県内の少年非行(令和6年7月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年7月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,346人で前年同期(1,180人)に比べて166人(14.1%)増加している。

不良行為少年は7,225人で、前年同期(7,702人)に比べて477人(6.2%)減少している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	667	532	135	25.4	
	触法少年	393	387	6	1.6	
	計	1,060	919	141	15.3	
	特別 法犯	犯罪少年	175	136	39	28.7
	触法少年	53	45	8	17.8	
	計	228	181	47	26.0	
ぐ犯少年	58	80	-22	-27.5		
合計	1,346	1,180	166	14.1		
不良行為少年	7,225	7,702	-477	-6.2		

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		1,060	100	919	100	141	15.3
凶悪犯		34	3.2	25	2.7	9	36.0
粗暴犯		217	20.5	186	20.2	31	16.7
窃盗犯		511	48.2	470	51.1	41	8.7
知能犯		28	2.6	21	2.3	7	33.3
風俗犯		63	5.9	20	2.2	43	215.0
その他		207	19.5	197	21.4	10	5.1
うち占離		56	5.3	30	3.3	26	86.7

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		1,060	100	919	100	141	15.3
未就学							
小学生		217	20.5	197	21.4	20	10.2
中学生		340	32.1	325	35.4	15	4.6
高校生		290	27.4	209	22.7	81	38.8
その他学生		55	5.2	36	3.9	19	52.8
有職		109	10.3	99	10.8	10	10.1
無職		49	4.6	53	5.8	-4	-7.5

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		463	100	392	100	71	18.1
万引き		255	55.1	258	65.8	-3	-1.2
オートバイ盗		60	13.0	20	5.1	40	200.0
自転車盗		92	19.9	84	21.4	8	9.5
占有離脱物横領		56	12.1	30	7.7	26	86.7
刑法犯少年に占める率(%)		43.7	—	42.7	—	1.0	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.7パーセントを少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の48.2パーセントを占め、次いで粗暴犯が20.5パーセントとなった。
- 不良行為少年では、喫煙(4,500人)と深夜はいかい(1,856人)が全体の88.0パーセントを占めている。